

埼玉地区で、他社との『6社合同競技会』開催される！

白熱！「ライバル」との交流

第54回技能五輪全国大会（10月山形県開催）に向けた訓練の一環として、7月21日（木）に、エフテック主催による技能研修所の協力により、全国大会参加企業有志との合同競技会が開催されました。今回、エフテックからは、訓練3年目の児玉選手が参加し、今年入社した境、伊藤選手は見学となりました。昨年の全国大会出場者も複数参加しての競技会となりましたので、改めて全国レベルを認識することが出来て、秋の全国大会へ向けてステップアップする良い機会になりました。

参加：富士電機エフテック（1）、セイコーエプソン（2）
ホンダエンジニアリング（4）、本田技研鈴鹿（2）
本田技研浜松（2）、富士重工（1）、ミツバ（2）

14名



児玉選手は、93.95点で5位という結果でした。

6社合同競技大会



閉会式風景 “選手全員で山形大会に向け”
「がんばるぞ～！！」

「己を知り」「ライバルを知る」

日ごろより技能五輪へのご支援、ご声援ありがとうございます。参加企業の指導員や関係者の方より、「全国大会に似た雰囲気です素晴らしい競技会でした。」とお褒めの言葉を頂き、選手たちにとっても貴重な経験になりました。今回の結果についてですが、5位という納得のいく結果ではありませんでした。点数についても、93.95点で普段の平均点以下の点数となってしまう、これが現在の實力だと本人も自覚しております。

大会まで残り少ないですが、新たに自分の課題を見つけ、何が何でもメダルを取れるように指導してまいります。今後共ご支援、ご声援よろしくお願い致します。

（五輪指導員：高橋・中山）



製品図



児玉選手 反省と抱負

今回の競技会について、自分自身では調子は良い方と思って挑みましたが、結果は5位となってしまいました。採点は、普段は問題なかった寸法精度とスキマ減点をミスしてしまいました。練習と違う場面や環境の中で動揺や緊張せずに作業が出来るよう、全国大会までの3ヶ月間は精一杯頑張ります。

そして、応援に駆け付けて頂きまして有難うございました。3年目の最後の全国大会に向けての目標ですが、

98点以上、時間内完成

を目指し本番でも冷静な作業が出来るよう日々訓練の中で厳しい時間配分に挑戦して参りますので、ご指導ご鞭撻の程宜しくお願い致します。

